

## 《消防団の施設、車両、資機材》

### ★ 消防団拠点施設（消防団詰所）

市内には31箇所の消防団拠点施設があり、消防団員が災害活動に必要な消防自動車、防火服、防火帽、消防ホース、大災害時に必要不可欠な工具（10点セット）、油圧器具、エンジンカッター、手動式コンクリート破壊器具等が格納されています。また、台風や風水害に対応するため、消防団員の待機場所として、又は各分団内の会議場所として使用しています。



上：2階部分（待機場所）

左：消防団拠点施設の全景

（鵜沼海岸地区を受け持つ第4分団）



エンジンカッター



コンクリート破壊器具



ポンプ搬送用リヤカー



油圧救助器具



ジェットシューター



照明器具一式



救急セット



消防ホース



防火服・防火帽



防火靴



携帯無線機



可搬ポンプ



かけや、大ハンマー、担架、万能斧（弁慶）、鳶口、なた、ツルハシ、金テコ、スコップ、鎌、鋸等

★ 消防ポンプ自動車

この車両は、火災の際、消火栓や防火水槽から、消防ホースを延長し消火活動を行います。



〔 片瀬州鼻通地区を受持つ 〕  
第2分団の車両

★ 小型動力ポンプ積載車

市内には、写真のような消防車が30台配備されています。

この消防車は、消防ポンプ自動車（上段の説明）とは異なり、小型動力ポンプ（可搬ポンプ）を積載し、火災の際、消火栓や防火水槽から、消防ホースを延長し消火活動を行います。また、消防署に配備されている車両よりも小型化されており、機動性に優れています。

村岡地区を受持つ  
第6分団の車両

